

平成 19 年 2 月 16 日

浜松市長
北脇保之様

浜松都市環境フォーラム	代表	内田 宏康
LRT 導入を支援する市民の会	会長	室久 敏三郎
浜松市身体障害者福祉協会	会長	酒井 英司
三方原地区自治会連合会	会長	飯尾 和宣
浜松商店界連盟	会長	御園井 宏昌
浜松北商工振興会	会長	曾根原 今朝敏

新交通システムの導入及び公共交通ネットワークの整備に関する要望書

要望趣旨 LRT とパーク&ライドによる新交通システムを導入するとともに、地方鉄道（遠鉄鉄道・天竜浜名湖鉄道）とバスと L R T による総合的・効率的な公共交通ネットワークを整備し、車を運転する人もしない人も、住民も観光客も、誰もが容易に移動できる U D 都市を実現していただきたい。

要望事項

1. 浜松市新総合計画に「新交通システムの導入及び公共交通ネットワークの整備」を明確に位置づけること。
2. 政令指定都市移行にあわせ庁内に「仮称：公共交通ネットワーク整備推進室」等の担当部署を設置すること。
3. 行政・公共交通事業者・市民が協力して「地域総合交通戦略」を策定し、国土交通省の LRT 整備推進 10 都市の指定を受けること。

要望理由 浜松市は公共交通分担率（鉄道とバス）が 6.1% と極めて低く、車がなければ仕事も買い物もできないほど、車に依存した都市となっています。「交通弱者への対応」、「地球温暖化等環境問題への対応」、「郊外に拡散した都市の再生」、「中心市街地の再生」、「地域経済の振興」等を図るうえから、浜松都市圏全体の総合的・効率的な公共交通ネットワークの整備が不可欠となっています。

合併、政令指定都市移行は 100 年に一度の大事業であり、普段ではできない改革やビジョンを示すときでもあります。是非、私たち市民が将来に夢や希望を抱けるような都市づくりを推進していただきますようお願い致します。

以上